

かわだや かわら版



1つ挨拶

かわら版愛読者の皆様、こんにちは。

いよいよ新しい年になりました。皆さんは昨年はどうな年でしたでしょうか？

今年もかわら版を楽しんでいただける様、張りきっていききたいと思えます。

さて、前号でも書きましたが、2月14日にかわだやは満10歳を迎えます（有限にする前を入れると11歳ですが）。

10年を振り返るといろいろな事がありました。失敗もたくさんしましたが、今までやった10年間、いや、今まで生きた40年間（7月で40歳になります）、たくさんの人に支えられ、励まされてまいりました。時には厳しい言葉もいただきましたが、それら全てがあつて、今の自分があり、かわだやがあると思えます。

当社も昨年、新たにメンバーが増え、過去最高の人数になりました。社員を雇う前は特に考えていませんでしたが、今では何人も社

員がいるので、みんなの生活だけでなく、家族を含めたみんなの人生がかかっているのです、仕事を確保するプレッシャーをものすごく感じてます。

それに伴ってここ数年特に考えるようになったのは、

「社員の幸せなくして良い仕事は出来ない」ということです。

当社の仕事の殆どが手作業なので、働く人の精神状態が安定してないときちっとした仕事が出来なくなりません。結果として、お客様に喜んでももらえないと思えます。

みんなが仕事を引退する時に、「かわだやに就職して良かった」と思ってもらえるような会社になるよう、力を合わせてこれから頑張っていきたいと思えます。

こんな「かわだや」を、

本年も

どうぞよろしく

お願い致します。



平成23年 1月
第四号
（旬かわだや 発行）

【今月の1冊】



衝撃？の新シリーズ。

もともと私は本を読むのが非常に好きだったのですが、最近はあまり読んでいませんでした。

しかし、このところ電車での移動が多くなったので、また本を読みだしました。そこで、良かったと思う本を紹介していきたいと思えます。

まず記念すべき1冊目は、

”ちっちゃいけど、世界一誇りにしたい会社”という本です。

この本は私の恩師が読んでいて紹介してもらったのですが、面白いというより”凄い”という表現のほうが適切かも知れません。私も久々に一気に読みしてしまいました。

この本に登場する色々な業種の8社を紹介している本なのですが、どこの会社も感動するほど凄いです。

40年間早朝から行列のできるたった1坪の小さなお店や、リピーター率9割の名刺屋さん等々、本当にすごいんです。ぜひ読んでほしいです。

さて、そのうちバレルので先に言っておきますが、私は読書感想文がめちゃくちゃ苦手でした。

なので、どんな本かわからないけど気になるなあ・・・という方は買ってください（ご希望があればお貸しします）。

この本を読んで率直に思ったことは、掲載されている会社には共通点があるなあということです。

- ・リピーターが非常に多い
- ・信念を持ってやっている

など、一言二言では表せられませんが、多くの共通点がありました。

その共通点も含め、全ての会社がお客様の立場になってどうしたら喜んでもらえるか、お客様は何を求めているかを追及している結果がリピーター増になっていると思えます。

かわだやもいつか”ちっちゃくても世界一誇りにしたい会社”に載るくらいになりたいです。

ペンネーム よしろー